

研究協力者募集



○大学の研究で感情理解プログラムへ参加していただける方を募集しています

「イライラしたり、カッとなると、行動が抑えられなくなって、
学校やお家で困ったことはありませんか？」
このプログラムでは、どういうときに怒りのままに行動をとってしまうのかを理解し、そのときにどのように考えているのか、どのように対処すればよいのかを一緒に見つけていきます。お子さんなりの怒りへの対処方略を考えてみませんか？

概要

【対象者】

- ・発達障がいがあり通常学級に在籍されていて通級による指導を利用されている方
- ・特別支援学級に在籍されている方
4～6名程度

【対象年齢】

小学5年生から中学生

以下のことに悩んでいる

- ・怒りのコントロールが難しいことがある
- ・衝動的になることがある



【実施日】

期間： 2017年6月～2017年7月

実施場所： 岡山大学教育学部
東棟1階プレイルーム

実施日： 毎週土曜日 計7回予定

指導実施時間： 午前10時～12時00分

(※指導実施後、保護者の方々へ指導内容の説明や、本プログラムで習ったことをご家庭や学校で実践するコツについて、30分～1時間程度説明する時間を設定いたします。)

参加費： 無料

送迎： 保護者様での送迎を
お願いいたします

締切： 5月下旬

プログラム内容

【感情理解プログラム】

自分の感情を学び、「怒り」を感じたときに良い行動をとるための方法やストレス対処法を学びます。

【実施プログラム】（予定）

- 第1回. 自己紹介と自分の好きなもの、嫌いなものなど自分について理解する
- 第2回. 日常で生起する感情にはどんなものがあるのか、どんな時に生じるのか考える
- 第3回. 感情が生じて行動をとるまでの流れを考え、その流れを変化させる方法を考える
- 第4回. 自分が「怒ってしまう状況－考え－行動－結果」について考える
- 第5回. 怒りに対する「毒」の考え方と「薬」の考え方を知る
- 第6回. 「薬」の考え方の実践発表
- 第7回. 本プログラムで学習したことのまとめと振り返り

問い合わせ先

【研究責任者】

岡山大学院教育学研究科（特別支援教育講座）

丹治 敬之

TEL : 086-251-7690

E-mail : tanji※okayama-u.ac.jp

(※の中に@を入れて送信してください)

【プログラム実施者】

岡山大学院教育学研究科修士課程2年

岬 和希

※プログラム参加希望の方は、問い合わせ先にご連絡ください。面談の日程調整をさせていただきます。面談の際に、プログラム内容の説明と参加の可否についての相談をさせていただきます。